

令和5年度 第4回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和5年9月27日(水) 18:00～19:00

【場 所】 厚田総合センター 2階ホール

【出席者】 12人(14人中)

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	渡邊 教円	○	委員	鎌田 憲一	○	委員	平賀 敏和	×
副会長	東 幸子	○	委員	小山 玲子	○	委員	村本 龍一	○
委員	石田 靖子	○	委員	今 光江	○	委員	森田 瞳	○
委員	大内 きつき	○	委員	笹谷 清一	○	委員	八木沼 英晃	×
委員	岡山 拓	○	委員	角野 亮太	○			

※会長・副会長を除き、五十音順

厚田支所 ～ 東支所長
 企画課(厚田浜益担当)～
 地域おこし協力隊 ～
 集落支援員 ～ 八木沼支援員
 事務局(地域振興課)～ 渡部課長、近藤主査、中村主任

【傍聴者】 1名

- 【次第】
1. 開会
 2. 会長挨拶
 3. 情報交換会(リラックスタイム)
 4. 協議事項
 - (1) 第9期の総括及び引継事項について
 5. 報告事項
 - (1) あつクラ大作戦の活動報告について
 6. その他
 7. 閉会

1. 開会

開会前に事務局（渡部課長）より、平賀委員、八木沼委員の2名の欠席を報告。

2. 会長挨拶

渡邊会長より、委員の皆様へ本日参加いただいたお礼と、協議事項の中で忌憚のないご意見をお願いし挨拶に代えた。

3. 情報交換会（リラックスタイム）

小山委員、大内委員、笹谷委員より「厚田ふるさとあきあじ祭り」について、岡山委員より「学習発表会及び各種学園行事」について、村本委員より「サケ漁の状況」について、東副会長より「稲刈りの状況」について、それぞれ情報提供を行った。

4. 協議事項

(1) 第9期の総括及び引継事項について

【渡邊会長】

それでは、議事に入りたいと思います。第9期の総括及び引継事項について、事務局ご説明お願いいたします。

【事務局（近藤主査）】

資料に基づき説明。

【渡邊会長】

はい、ありがとうございます。前回の協議会において「近説遠来」という言葉を入れた方が良いのではという意見がございまして、本日の資料のように記述が加えられております。これをもって、第9期地域協議会の総括と第10期への引継事項とすることでよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

はい、ではそのように決定させていただきます。

今日は、この第9期協議会の最後ですので、皆さんから2年間の感想であったり、ご意見であったり、少しお話しいただきたいなと思います。

石田さんから順番に行きましょうか。

【石田委員】

最初引き受けたときは、もう少し出席できるかなと思っていたのですが、途中からなかなか出ることができなくて、次引き受けるのを正直ためらっておりましたが、地元ずっと住んでいながら知らないことも多く、やはり携わっていきたいなと思いました。出席できる範囲で頑張りますので第10期もよろしく願いいたします。

【今委員】

私も全然参加できていなくて大変申し訳ありません。厚田が大好きなので10期もよろしく願いいたします。

【森田委員】

お役に立てたかどうかわかりませんが、ここで色々な情報交換、また議論をしてきて、とても有意義な時間が過ごせたと思っています。時代も変わり色々なことも変わっていきませんが、また次も有意義な議論ができればいいなと思っています。

【岡山委員】

第9期ということですが、私、前任の校長から引き継いでおりますので個人的には1.5年になります。

以前にも話したかと思いますが、私の第二の故郷は厚田村聚富なんですね。小学校、中学校を卒業し、今厚田学園には私の指導要録が眠っております。知らないうちに私のだけシュレッターしておこうかなって思っていますが。

改めて大人になって戻ってくると、物の見え方が違うなどというのがまず一つと、今まで学校の先生をやってきて、やはりこの地域協議会の場にいることで、地域の角度からものを見ることができるようになって、とてもありがたいことでした。そういう視点から学校を見るというのも、すごく大事なことだということに気づきました。

今日、子どもたちのプレ発表をやっていたのですが、ドキッとしたことがありました。厚田ってすごい魅力的なコンテンツがたくさんありますよね。学園から見るあの夕日最高なんですけど、綺麗な景色や夕日、これが魅力だって、子どもたちも押さえてますが、一方で、「日本海側にいる人たちみんなそうでしょ」と言っていました。そうだなと思いました。おいしい食材、食べ物が厚田にはたくさんあります。「おいしい食材、北海道のどこにでもあるでしょ」って子供たちが言っていました。

そんな中で、じゃあどうやって厚田の魅力を掘り出していくかということが大事なのです。彼らはもう気づいていたのですよね。すごくドキドキして聞きました。「何言うんだろこの子たち」と思いながら。でもそういう視点がこれからのふるさとを作るのだと思いました。そんなことに気づけた1.5年だったのかなと思います。どうもありがとうございました。

【笹谷委員】

今、資料を見ていて思うんですが、10期への引継ぎのところ、地域自治体が令和8年3月末をもって廃止予定であると、ここが私は一番やはり気になるところで、厚田がこれからどうなっていくのか、どうしていくのかということも、石狩市全体でもだいぶ変わってくると思います。その中で、地域協議会の委員としてどういうふうに携わっていけるか、そこを意識しながら10期目を望んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

【角野委員】

なかなか私も出席できなくて大変心苦しいんですけども、2年間これに関わらせていただいて、本当に感謝していますし光栄に思っています。私は今回限りで抜けるのですが、農場としては12月を目標に発足の方に移転することになりました。僕自身、これからも発足を厚田を盛り上げようと考えて、自分自身のできる範囲でやっていきたいと思っています。

1月1日に6人目が産まれます。予定です。なんで、とりあえず子供6人と妻と力を合わせて農場を盛り上げていきたいと思っています。以上です。お世話になりました。

【大内委員】

何年か地域協議会に携わって、ここにいなかったら知り合いにならなかった人も何人かいるのですが、こういうところに参加できて、色々なことが分かって良かったなということと、こうやって人前で喋るというのが、私はとても苦手なのですが、陰で喋るのはなんぼでも喋れるんですけど、少しずつは話せるようになったのかなという段階です。

あとは、先ほど笹谷さんが言ったように、本当に2年後どうなるのかなというのを心配しています。でも地元が好きなので、頑張りたいなという気持ちはあります。お疲れ様でした。

【小山委員】

私も長い間委員をやらせていただいたのですが、最初は札幌から通っておりましてので、あまり厚田のことを知らなくて参加することもできなかったのですが、ある方のお誘いで住民票を移しまして、それから地域協議会の委員をやらせていただいております。

やはり、先ほど笹谷さん言われたように、8年3月で地域自治区が終わるということで、最後の締めということで、たいした意見は言えないかもしれないのですが、それに携われるということが少し幸せだなと思っております。今、自分のできる範囲で、色んなことに協力していきたいなと思っております。少し高齢になってきましたが、次の機会も参加させていただきますので、よろしく願いいたします。

【 鎌田委員 】

この場で言うべきことではないかもしれませんが、2期4年やらせてもらって感じるのは、同じテーマで進展がないというか。地域は人口も含めてどんどん減っているように思われるのです。高齢化も進んでいます。色々と協議はしていますが、申し訳ないけど、いつまでたっても同じようなテーマをずっとやってるような感じがして。「だから、あなた何かできるの」と言われても困りますが。

例えば今までできたことが、だんだん高齢化が進んで人口が少なくなって、できていたこともできなくなってくるような感じが、ちょっと危機感を覚えているものですから。これからもよろしく願いいたします。

【 村本委員 】

今回初めて参加させていただきました。人生の9割以上、厚田に住んでるのに、ほぼ、ただ漠然と住んでいたんだなというのを再認識しました。厚田は厚田のままだという、普通にただただ住んでいただけだったのだということが分かりました。

自分の考えがどのような結果になるのか、変化があるのかどうかはわからないですが、いい経験をまずさせていただきました。ありがとうございました。

【 東副会長 】

今回9期なんですけど、協議自体もたくさんしたのですが、例えば大山先生を呼んでセミナーをしたり、沼田町に視察に行ったりとか、割とそういう実動もあって、今までよりは具体的に勉強もしてきた期だったのかなという印象があります。

あとは、皆さんもおっしゃっていますけど、2年後に区制がどうなるかということで、個人的に旧厚田村だったところの境界線の写真をアーカイブで取ろうかなと思っていて、そういうことを、この2年間で集めようかなって個人的には思っていて、みんなに発信していけたらいいなと思っています。以上です。

【 渡邊会長 】

会長を引き受けて、つたない司会で、毎回皆さんにご迷惑おかけした中で、今回の9期は移住定住とか子育てとか、子供たちのためにとか、いろいろなことを少し勉強させていただいているのかなと思っております。これをいかに10期に結び付けていくか、そして、やはり石狩市の中の厚田区だけで動くことの限界というのが、先ほど鎌田委員の発言でもありましたが、できないことが結構あるということも改めて感じます。そこについてもどうしたらできるんだろう、もう少し色々なことで話し合っていかなければいけないのではないだろうか、ということもあると思いますので、その辺はまた10期の方で皆さんの力を借りながらやっていけたらありがたいかなと思います。

一番盛り上がったのは、過疎債の時ですかね。急にみんな人口減少の話が出た途端にもものすごい勢いでね、「人口減ったら、ダメなのかい」みたいなね。あれは、僕もちょっとどうまとめようかと冷や汗かきましたけれども。でも、あのパワーは、「人口減るの当たり前じゃないか」なんだけど、「その中でも頑張っているんだ」と

いうみんなの声が聞こえてくるようで、すごく私の中でも良かったかなと思っております。
本当につたない会長でしたが、2年間どうもありがとうございました。

5. 報告事項

(1) あつクラ大作戦の活動報告について

【 渡邊会長 】

報告事項に進みたいと思います。これは八木沼さんかな、よろしく願いいたします。

【 八木沼支援員 】

資料に基づき説明

【 渡邊会長 】

ありがとうございます。只今、八木沼さんから説明がありましたが、皆さんの方で何か聞きたいこと、確認したいことなどありますでしょうか。

【 小山委員 】

子供の放課後などの居場所作りというお話がありましたが、厚田は別狩にお子さんがたくさん住んでいらっしゃいますが、学校から家に帰ってどんなことをしているかが見えてないんですね。今のお子さんってどちらかと言うと、学校から帰るとおうちの中でゲームをやったりと、そういう子が多いのかなと感じてるんですけど、厚田にそういう場所を作る必要があるかどうかというのは、その辺じっくり子どもたちにもそういう場所が必要なのかどうかを聞いて、それから準備に入った方がいいんじゃないかなって思っております。あまり外で遊んでいる子を見かけないのもので。

【 八木沼支援員 】

それは確かに私も思っていて、うちも二人の息子がいますが、隣近所が3キロも、4キロも家が離れていたりということが望来の現状なので、親が連れて行ってあげないと友達同士で遊べなかったりという現状が望来にはあるのかなと思っています。

一方、厚田の別狩は、おっしゃっていただいたように、おうちが近いのですが、友達同士遊んでいるのかどうか、ちょっと分からないところもあるので、近々アンケートをしようと思っていて、子供版と親御さんバージョンというふうに分けて作って、そもそも要るのか要らないのかってということも含め、もし必要なら場所はどこがいいのかとか、頻度だったりも含めアンケートさせていただきたいなと思っています。

【 渡邊会長 】

共働きの親御さんがどれぐらいるのか、色々なケースがあるのでしょうか。角野さん、やっぱりあった方がいいですね。

【 角野委員 】

うちはもう特殊ですよ。テレビもないし、ゲームもないし、DVDだけは見れるようにしますけど。だからほとんど外で遊んでますよ。

【渡邊会長】

自然児ですね、羨ましい限りです。

とにかくね、そういうニーズがあるのであれば、なんとかしてあげたいなと思いますね。例えば、保健センターの2階のスペースなんかでも、具合悪くなったら保健婦さんもいるし、使えるかもしれませんよね。色々な方法はあるような気がしますので、その辺は八木沼さんと協議会の方で相談していけたらいいかなと思います。どうもありがとうございました。

6. その他

大内委員より「ゆめ倶楽部主催 カローリング大会」のPR

次回日程 10月16日(月) 18:00～ 総合センター

7. 閉会

19時00分に閉会。

令和 5年10月13日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 渡辺 敬四